

第5号
2020.5.5
発行



パイラスクラブだより

メール会員募集中
pairasu44@gmail.com
080-39307367 まで

四中・戸山同窓生のための交流サイト“城北パイラスクラブ”からのご案内

新型コロナ禍の渦中から！

パイラスクラブからの SOS-協力金の呼びかけ

皆さん、こんにちは！ずーと休刊中だったパイラスだよりの復活です。それもこの自粛ムードの中、皆さんにパイラスクラブの現状報告からです。

ニューパイラスクラブは、引き継いで以来、この3月で丸5年が経過しました。この間、いろいろな方にご利用いただき、どうにか営業を続けることができました。ご利用いただいている皆さまには、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

初めの1年間は、アルバイトを雇ったもののお客さんが Zero という日が続いて、大幅赤字に落ち込みましたが、2016年からは予約制に踏み切り、その後はどうにかトントンの収支を維持し、当初ご協力いただいた基金の額まで、回復するかに見えたこの頃でした。

今年に入ってから予約も順調で、今年度(3月まで)もどうにか収支が追いつき基金が維持できると踏んでいました。ところが、この新型コロナによる影響で2月の中旬以降相次いで全ての予約がキャンセル、

いや、正確に云うと天文班 OBOG 会が3/14に懇親会というかコロナ対策会議を開催してくれましたが、営業自粛勧告も重なって、それ以降営業 Zero に追い込まれて、またまた赤字幅が拡大しています。

何しろ、売り上げゼロなので、せつかく戻った基金を取り崩している現状です。実は、大家であるジャパンフリーズさんには、家賃の延滞を申し入れています。

こんな状況なので、皆さまにご協力いただきたく、パイラスクラブだよりを復刊した次第です。下記いづれかの方法によるご協力をお願いします。

対策① ネット懇親会

現在天文班 OBOG 会で画策中。ネットを介しての飲み会です。各参加者にノート PC と Wifi 環境があれば、Zoom というソフトで簡単に試行できます。もちろんパイラスクラブが主催し、ご自宅でお酒は飲むのですが、いくらかの協力金を後で振り込んでいただくことで、売上げにつ

なげるというものです。詳しい方法については、ご連絡いただければ懇切丁寧にご説明いたします。

対策② 事前ボトルキープ制

ご利用様が次に来るときに飲むボトルを事前にキープしておくというもの。お代は予め頂きますが、ご来店の際は、あたかも“Free Drink”のようにお飲みいただくというシステムです。いわば前払い、でもそれをパイラスクラブがこの厳しい時期を乗り越える資金繰りに使わせていただきます。

対策③ パイラス基金

かつてニューパイラスクラブオープン時に募集した基金の追加版です。今回は、1口1000円で口数に応じた資金提供をお願いします。これも貴重な資金繰りに使わせていただきます。

上記対策①～③につきましては、以下に具体的な方法を示しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

協力金送金方法のご案内

上記の対策番号(①～③)を明記頂き、下記までメールを送信していただくとともに、パイラスクラブの銀行口座にお振込みいただければ幸いです。

メール：pairasu44@gmail.com

銀行口座：みずほ銀行東京中央支店(店番号110)

普通 2553000、(名義)パイラス44

ボトル料金

ウィスキー酔神(パイラスラベル)	4000円
ワイン(赤、白、パイラスラベル)	3000円
日本酒(純米酒、パイラスラベル)	3000円
焼酎(熊本産米焼酎、樽御輿)	4000円

マレーシアからの高校留学生を迎えて (城北会誌 68号投稿中)

支配人 中山一夫 (S44 卒)

2015年3月に経営を引き継いで早や5年、見よう見まねで運営をしてきた城北パイラスクラブだが、皆さんの協力を得て、どうにか赤字を出さずに経営している。近年は、城北会誌の広告を見たという、新たなお客さんも増えている。

経営を安定させるために、顧客層の拡大を図り、最近では戸山に関係した人なら、必ずしも卒業生でなくても受け入れている。大学時代のクラス会や部活関連の懇親会、それに現役戸山高生の親御さん、つまり戸山会の懇親会等々。その中でもなかなか使ってもらえなかったのが戸8高校の現任教諭の方々であった。



そんな中、2020年になって戸山高校の先生からの予約が入った！ 曰く、「マレーシアからの学生のフェアウェルパーティをやりたいのだが」という問い合わせ。聞けば城北会の事務局長から聞いたという（伊崎さん、有難う！）。なにしろ戸山高校で、マレーシアから高校生を8人受け入れたのだという。1週間ほど研修し、その最終日にお別れ会の会場を探しているが、戸山高校に縁のある所なら是非お願いしたいという。

実は、中山自身約10年間中東で石油の開発に関わってきたので、イスラム教はよく知っている。それどころか、仕事上マレーシアの会社に出向しクアラルンプールにも半年ほど住んだ経験がある。

ついに先生から！という早やる心を抑え、「もちろんです」と返答。日程も聞いて予約OKとなったところで、担当の英語の山本先生が聞いてきた。

「ハラル料理でお願いします。」

ハラル料理とは、イスラム教で定められた決まりで食肉は神聖に屠殺されたものでなければならない。

「はっ、ハラル料理ですか？」悟られないようにしたつもりだが、正直これは困ったなと思った。が、『ハラル料理、新宿3丁目』でウェブサーチをかけると、近くのトルコ料理店が見つかり、テイクアウトももちろんOKということで一件落着。

ハラル料理以外でも、イスラム教徒が食べることのできる食材は結構ある。例えば寿司、折からの回転寿司ブームはマレーシアにも進出している。“Everything under the sea”はハラルの対象外なのだ。ドバイに単身赴任していた頃、よくマレーシア人の同僚をホームパーティに呼んで、握り寿司を出した。はじめはさび抜きで握ったら、ワサビはないのかと聞いてくるほど皆“回転寿司通”であった。野菜サラダも加えて当日の料理の見通しもついた。

当日は、引率マレーシア人教職員や戸山の先生方も含め22名の参加で、まずはジュースで乾杯。副支配人の藤田君も手伝いに来て、二人で会話に入って“パイラス”の意味などを説明したりして、和気藹々とした送別会になった。戸山の現役先生方からは、こういう場所があったのなら、今度職員での飲み会にも使うよ、とも言ってもらえた。

この送別会が2月1日。その後2月後半からは新型コロナの影響で予約が次々にキャンセルになったので、タイミングも良かったと思っている。なお最後に、このコロナ騒ぎが収まったら、皆さん是非ともパイラスクラブで打ち上げ会をやっていただけることを切にお願い致します。

発行人 パイラスクラブ支配人 中山一夫

四中・戸山同窓生のための交流サイト“城北パイラスクラブ”からのご案内

〒160-0022 新宿区新宿3丁目10番地9要通りFBビル4F

【連絡】Eメール pairasu44@gmail.com、電話&FAX 03-6874-4390、携帯 090-9953-6183(福田)、080-3930-7367(中山)